



将来の予測困難な時代の中、子どもたちが豊かな人生を歩むために、教育の役割はますます大きくなっています。「滋賀の教師塾」では滋賀県の教育の特色や教育現場の課題、学校教育の実際、また、教師としての使命や心構えを学ぶとともに、実践的教育力を高めるカリキュラムを用意し、「教師になりたい」という皆さんの熱い思いを支えます。この教師塾で仲間と切磋琢磨しながら教師力を高め、一緒に滋賀の教育を創造していきましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

第18期『滋賀の教師塾』カリキュラム

必修講座

- 【実施形式】 演習、グループ討論、講義、など ※演習とグループ討論に重点を置きます。
- 【講師】 現任教員、教育委員会事務局等の職員、各種専門家の方など
- 【受講講座】 スタンダードコース・アドバンスコースともに、全7回全てを受講します。

回	日程	実施時間	講座名	内容
1	10月 6日(日)	10:00~11:30	入塾式	入塾式、オリエンテーション
2	10月27日(日)	9:00~12:30	教育基礎講座Ⅰ	求められる教師像・めざす教師像
3	11月24日(日)	9:00~12:30	教育基礎講座Ⅱ	学級づくり・仲間づくり
4	12月15日(日)	9:00~12:30	教育基礎講座Ⅲ	児童生徒の理解と支援・指導、合格者座談会
5	1月19日(日)	9:00~12:30	教育実践講座Ⅰ	教師に必要な表現力・論理的思考力を学ぶ
6	2月15日(土)	9:00~12:30	教育実践講座Ⅱ	学習指導要領を学ぶ、学習指導案を作る
7	3月15日(土)	9:00~12:30	教育実践講座Ⅲ	模擬授業・マイクロティーチング、修了式

選択講座（3講座選択）スタンダードコースのみ

- 【Aコース】 高校生のための出前講座
  - 【Bコース】 授業に関する講座
  - 【Cコース】 選択講座一般
- それぞれのコースから1講座ずつ選択し、計3講座を受講します。

学校実地体験（5日間）スタンダードコースのみ

12月～3月の間に5日間、県内の公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校において教育活動を学びます。  
 （小学校・中学校・義務教育学校では、スクールサポーター事業等を通じて行うこともできます。）

夢をかなえた第16期卒塾生の声



滋賀県東近江市立  
八日市南小学校  
竹井 音葉 教諭

『滋賀の教師塾』の魅力は、大きく分けて2点あると思います。1点目は、滋賀の教育大綱に基づき、「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり」を担う高い『志』と『実践力』を養えることです。そして2点目は、「滋賀で教員になる！」という同じ夢を持つ“同志”と出会えることです。

教師塾は、滋賀の教育についてより深く学べる環境が整っていますが、中でも印象的だったのは、教育への見識を深めるために設けられた選択講座です。私はそこで『子ども食堂』と出会い、地域に子どもの居場所がある大切さや地域との繋がり的重要性を実感しました。

『滋賀の教師塾』には、教師塾ならではの“学び”があり、かけがえのない“出会い”があります。皆さんが、滋賀の教員を志しておられるなら、是非教師塾へ入塾し、『自ら学び続ける力』を高めて欲しいと思います。

私が「教師塾に入って良かった。」と思うことは、大きく分けて二つあります。

一つ目は、“出会い”があったことです。私の通っていた大学はスポーツに特化していたため、専門が『保健体育』以外の人と出会う機会はほとんど無く、教師塾で初めて、様々な教科や校種の教員を目指す人たちと出会うことができました。違う教科を専門とする人の話や授業はとても刺激的で、教育に対する視野が広がりました。二つ目は、“経験”を積めたことです。教師塾では、学校実地体験やボランティア、研究会などに参加したのですが、こうした経験を通して、授業づくりや学校現場のことを深く学ぶことができ、自分の能力や可能性を伸ばすことができたと思います。

『滋賀の教師塾』での経験、そして同じ『志』を持つ仲間たちとの出会いは、自分にとって大きな励みとなり、自信に繋がりました。『滋賀の教師塾』で培った力は、教員採用試験はもとより、今の現場でも生かされていることを実感しています。



滋賀県草津市立  
松原中学校  
澤村 凌真 教諭